

IV 自転車に乗る人が楽しく、やさしいまちおおいた

互いに思いやる心づくり

【ルール・マナーについて考え、気づききっかけづくりの推進】

自転車のルールはあまり知られていない、マナーは意識されていないというのが現状であることから、ルール・マナーについて市民みんなで考え、気づき、そして変わるきっかけをつくります。

具体的な取り組み

●各種のコンクールの実施

平成17年度は、市内の小中高校生を対象としたポスター・標語コンクールを実施しました。今後も、自転車の魅力や利用マナー向上などを題材に、各種のコンクールを実施し、優秀作品を表彰し、市民向けの啓発・PRに積極的に活用します。

平成17年度
実施

●(仮称)「チェッカーズ隊」の結成

自転車の走行マナー向上の啓発、路上放置の防止、駐輪場への誘導・案内など、歩行者の安全を守り、自転車利用者にとっての親切なサポーターとなる、多様な市民が参加する(仮称)「チェッカーズ隊」の結成と活動を促進します。

●思いやり運動の展開

歩道を通行する自転車利用者が歩行者の横を通過する際の「すみません通ります」などの「声かけ」の励行や、クルマのドライバーに自転車に対する理解を呼びかけるなどの思いやり運動を展開します。

●安全・事故防止装備などの啓発

平成17年度は「第27回おおいた交通安全フェア」において、幼児用補助イス使用時の注意やヘルメット着用の呼びかけを行いました。今後も、安全・事故防止装備などの啓発を行うとともに、安全な自転車の購入、その後の定期的な安全点検を呼びかけます。

平成17年度
実施

●あらゆる機会での呼びかけ

イベント開催時の参加者への呼びかけや自転車マップにさりげなく盛り込むなど、自転車のルール・マナーについて楽しく考え、学んでもらえるよう配慮しながら、あらゆる機会での呼びかけを行います。

■平成17年度ポスター最優秀作品



■平成17年度標語最優秀作品



■チェッカーズ隊の活動イメージ



■交通安全フェアでの取り組み



(子供用ヘルメットの着用啓発)

楽しめる機会づくり

【自転車関連イベントの推進】

自転車の軽快さやさわやかさ、スポーツとしてのおもしろさなど、知られていない自転車の魅力に触れてもらい、堪能してもらうようなイベントやスポーツサイクル競技会などを開催します。

具体的な取り組み

平成17年度
実施

・ サイクルフェスタの実施

平成17年度に大分スポーツ公園で開催した「サイクルフェスタ」を継続し、「みんなで創ろう!自転車が似合うまち」をテーマとしたイベントを行います。

また、自転車だけでなく、いろいろなスポーツの総合イベントとして開催することで、自転車を知らない人にも魅力を発信します。

・ 市民でつくる自転車イベントの実施

各種団体、NPO法人等が主催する自転車イベントを積極的に後援し、開催、継続を促進します。

サイクリング、ロードレース、トライアスロン、マウンテンバイク、サイクルサッカーなど様々な種目を市民に知ってもらい、自転車への関心を高めます。

■第1回ビッグアイサイクルフェスタ



■市民団体(NPO法人)の取り組み



マウンテンバイク大会の様子
(高尾山自然公園)

■市民団体(NPO法人)の取り組み



サイクリング大会の様子
(別大国道)

